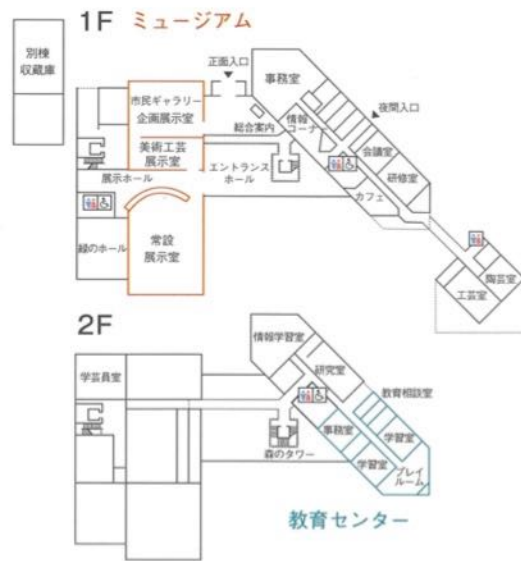


施設のご案内



開館時間 9:00~17:00 (ただし、施設の貸出し利用は、22:00まで)
 休館日 市民ミュージアム/月曜日
 (ただし、祝日の場合は開館し、直後の平日休館)
 教育センター/土・日曜日、祝日
 ※ただし、年末年始は両施設とも休館
 駐車場 北駐車場10台 東駐車場54台 南駐車場110台

交通アクセス

○鉄道
 JR名古屋駅より美濃太田駅まで東海道本線・高山本線経由
 特急「ひだ」で約40分、駅北口より徒歩約17分

○自動車
 東海環状自動車道美濃加茂ICより約5分

○あい愛バス
 JR美濃太田駅北口より
 「文化の森・公園線」乗車(約8分)、「文化の森」下車
 運賃/一般 100円 中学生以下 無料
 ※時刻表など詳しくは、あい愛バスのホームページをご覧ください
<http://aiiai-bus.com/>



みのかも文化の森



あい愛バス

みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム

〒505-0004 岐阜県美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1
 TEL.0574-28-1110 FAX.0574-28-1104
<http://www.forest.minokamo.gifu.jp/>

Minokamo Culture Forest

みのかも文化の森

みのかも文化の森/美濃加茂市民ミュージアムは、枠にとらわれない市民文化施設として「自然との共存」「学校教育との連携」「市民参画」「地域づくり」を理念に掲げ、子どもから大人まで知的好奇心に幅広く応えるため、2000年10月にオープンしました。

さまざまな地域資源が活かされ、ここで自由で深まりのある文化活動と多様な交流が行われるよう願っています。人々の「くらしの一部」として利用され続けるとともに、まちや社会にとって必要とされる場になることをめざします。





□エントランスホール

木の香りいっぱいのエントランスホールです。



□企画展示室

企画展や市民グループの作品発表の場となります。



□緑のホール

120席の固定イスを持つ小ホールです。ミュージアムの映像をご覧いただくほか、集会や講演、小イベントに利用できます。



□常設展示室

この地域の自然、歴史そして文化について「川とみちと人」をメインテーマに分かりやすく展示しています。さらに、美濃加茂市で生まれた坪内逍遙と津田左右吉の業績や人柄を紹介しています。

美濃加茂の偉人



坪内逍遙(つばうちしょうよう)
1859~1935

安政6年、尾張藩太田代官所役人の子として加茂郡太田村(現美濃加茂市太田本町)で生まれました。「小説神髓」「当世書生気質」を発表し明治文壇革新の先駆をなし、シェイクスピア作品の全訳や演劇改良運動など数多くの業績を残しました。



津田左右吉(つだそうきち)
1873~1961

明治6年、加茂郡橋井村(現美濃加茂市下米田町)で生まれました。史料にもとづく歴史の研究を日本ではじめて確立したことで知られます。日本だけでなく中国や朝鮮半島の地理や歴史、思想史の研究に力を尽くしました。

みのかも文化の森 フィールドマップ



□工芸室

実習棟には2つの部屋があり、美術工芸を中心としたいろいろな学習を行うことができます。



□カフェ

森の景色がある癒しの空間で、おいしい食事やドリンクとともに、楽しいひとときをお過ごしいただけます。



□生活体験館(まゆの家)

美濃加茂市内の養蚕民家を復元した建物です。年間を通してこの地域の年中行事を行うほか、昔の暮らしを紹介する講座や「クド」を使った伝承料理の再現を行います。



□民具展示館

この地域の生活に関わる資料や道具を展示しています。養蚕や蜂屋柿、農耕などに関する道具があります。



□彫刻

森のあちこちに野外彫刻があります。「美濃加茂彫刻シンポジウム」で制作された彫刻も設置しています。

「にしみまど」1997年
小島久寿



□散歩道

みのかも文化の森の広大な敷地にある散歩道です。道沿いには彫刻や遺跡があります。また、動植物を観察することもできます。